【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公表番号】特表2002-542493(P2002-542493A)
【公表日】平成14年12月10日(2002.12.10)
【出願番号】特願2000-612767(P2000-612767)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｒ　31/36　　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　10/48　　(2006.01)
Ｈ０２Ｊ　 7/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｒ　31/36　　Ｅ
Ｈ０１Ｍ　10/48　　Ｐ
Ｈ０２Ｊ　 7/00　　Ｑ

【手続補正書】
【提出日】平成19年4月12日(2007.4.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】バッテリテスタおよびバッテリ
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電圧制御されるディスプレイ（１６）と、
前記電圧制御ディスプレイの第１の端子に接続された端子を有する分圧器（１８，２０）と、
該分圧器と前記電圧制御ディスプレイの第２の端子に接続された非直線デバイスとを備えたバッテリテスタ（１０）において、
前記非直線デバイスは、金属－絶縁体－金属デバイス（４０）であり、前記金属－絶縁体－金属デバイスは第１の電極（４２）と自己限定的かつ安定な真性酸化層（５０ａ）を有する金属粒子（５０）を有する金属－絶縁層（４４）とを備え、前記粒子は誘電性のバインディング層（５２）中に懸濁され、前記真性層（５０ａ）が前記バインディング層（５２）に接触しており、前記第２の電極（４６）は前記第１の電極（４２）と反対側の前記金属－絶縁層（４４）上に配置されたことを特徴とするバッテリテスタ。
【請求項２】
前記デイスプレイ（１６）は電気泳動ディスプレイであることを特徴とする請求項１に記載のバッテリテスタ。
【請求項３】
前記分圧器（１８，２０）は、同じ抵抗値を有する一対の抵抗であることを特徴とする請求項１に記載のバッテリテスタ。
【請求項４】
更に抵抗（２４）を有し、前記抵抗は前記金属－絶縁体－金属デバイス（４０）と直列

に接続されていることを特徴とする請求項１に記載のバッテリテスタ。

【請求項５】

外周を有するセルと、

請求項１ないし４のいずれかに記載のバッテリテスタとを有するバッテリ。

【請求項６】

前記ディスプレイの第１の端子の電位は、バッテリセル電圧の一部であり、前記ディスプレイの第２の端子の電位は、前記金属－絶縁体－金属デバイス（４０）と抵抗（２４）間の電圧によって決定されることを特徴とする請求項５に記載のバッテリ。

【請求項７】

使用または漏洩でバッテリから電流が流れたとき、ディスプレイ（１６）の一つの端子の電圧は、該ディスプレイの他の端子の電圧に関して変化することを特徴とする請求項６に記載のバッテリ。

【請求項８】

前記非直線デバイス（４０）はスイッチするとディスプレイの一つの端子の電圧を、ディスプレイの他の端子の電圧に関して負とし、バッテリはもはや規定された仕様に無いことを示すためディスプレイの色を変化せしめることを特徴とする請求項７に記載のバッテリ。